

〔参考〕策定団体の例（地域住民によるワークショップ）

- 長野県東御市では、地域計画の策定に当たって住民ワークショップを実施しました。

ワークショップの目的	<ul style="list-style-type: none">・ 市民を交えてワークショップを実施することにより、災害に対する意識の向上と「起きてはならない最悪の事態及び想定される発災事例」の多様な視点からの洗い出しを実施
参加者	<ul style="list-style-type: none">・ 区長、消防団、民生児童委員、日赤奉仕団、地域づくり関係者（約50名）
ワークショップの結果	<ul style="list-style-type: none">・ ワークショップを踏まえ、下記の観点を追加して検討を実施<ul style="list-style-type: none">✓ 電柱類の倒壊による人的被害の発生✓ 都市ガス等の破断により発生する火災・延焼等の被害✓ 情報伝達経路の多重化の促進✓ 地域における危険箇所の点検監視体制の構築

（ワークショップの様子）

